

紙屋小学校だより

令和元年12月10日 発行



校長 中石正彦

持久走大会 応援ありがとうございました！

8日（日）朝から霜に覆われた運動場で持久走大会が行われました。寒い中に多くの保護者、ご家族の皆様にご来校いただきました。皆様の熱い声援に子どもたちも激走で応えた感じがします。ほんとうにありがとうございました。

開会式で子どもたちに3つのことを話しました。1つ目は「競うこと」です。級友と走る大会である以上その結果に順位がつきます。初めから「どうせあの子には勝てない」「〇位でいいや」ではなく、1つでも上位を目指す、そんな強い気持ちをもつことは大事だと思います。2つ目は「自分に勝つ」です。長い距離を走る持久走では、途中苦しくなることもあり、止まってしまいたいと思うこともあります。そこをがんばって最後まで走りぬいてほしいと話しました。3つ目は「応援する」ことです。競い合い、苦しくても走り抜く、そんなときに勇気づけられるのが応援です。精一杯の応援で背中を押してあげようと話しました。

多くの子どもたちが練習時のタイム更新したと聞いています。加えて、参加した全員が見事完走し、また、けががなく大会が終了できたことをうれしく思っています。“子どもたちのこれから”にも「競うこと」「自分に勝つ」「応援する」そして、「最後までやり抜く」ことが求められる機会があると思います。そんなとき、今回の経験が役立てば・・・と願っています。



力走 疾走 激走！！



大会後、子どもたちにジュースを配りました。これはイモの栽培、食育活動でお世話になったJAこばやし野尻支所様から、4日のイモ掘りの際にいただいたものです。